

## 花脊山の家自然観察 京都市立七条第三小学校

日 時：2019年7月9日（火）

場 所：京都市左京区 花脊山の家

天 候：曇り

主 催：京都市立七条第三小学校

参加者：5年生 67名 先生 6名 当会スタッフ 10名

7月9日（火）13時～ 今にも雨が降り出しそうな空模様の中、5年生の自然観察が始まりました。

私はタイムキーパーという役割のおかげで全体を見渡せる立ち位置から子ども達の様々な反応を見ることができました。

そんな私の感想を…

観察に入る前に学校の先生からヒル対策を教わっていたので、教室から出てきた生徒達はパンツの裾を靴下でがちりガードしています。

なんとほほえましい光景でしょう…



【ノリウツギのヌルヌル感を体験】

観察会がスタートし山中へと続く道へ踏み出すと子ども達は「ヒルに血を吸われてるんじゃないか」と足を上げてみたり、友達の背中をチェックしたりとソワソワしだします。そんな時に前のグループがヒルをみつけて「これがヒルだ」とわかると興味津々、目が釘付けです。それが功を奏し、ヒルというものを知った安心からでしょうかソワソワ感も消え、いろいろな観察や話に目や耳を傾けていました。知らないことの不安が知ることにより安心へと変わる…知ることの大切さ…

子ども達にとって、この日の経験が自然に対する興味と疑問を持ってくれる入り口になればと期待する日となりました。

細川 真由美



【ハンゲショウの白い部分を圧迫して空気を抜くと緑色に！

我も我もと、ハンゲショウに群がりました。】